

安全に使用していただくために…(必ずお読みください)

健康上のご注意



- Wiiスピークを使用中に、のどの疲労や不快、痛みを感じたときは、直ちに使用を中止してください。その後も不快感が続いている場合は、医師の診察を受けてください。それを怠った場合、長期にわたる障害を引き起こす可能性があります。
- 他の要因により、のどに障害が認められたり、疲れている場合は、Wiiスピークを使用することによって、症状が悪化する可能性があります。そのような場合は、使用する前に医師に相談してください。

使用上のご注意

Wiiスピークは精密機器です。ご使用にあたって、特に次の点にご注意ください。



- 滑り止めシートや両面テープ、ケーブルに使用している結束バンドなどは、小さなお子様が誤って飲み込まないように注意してください。はがした台紙や結束バンドなどは、各自自治体の指示に従って直ちに廃棄してください。
- Wiiスピークをテレビの通風口の上に置かないでください。テレビが過熱し、火災や故障の原因となったり、Wiiスピークが故障する原因となります。
- 液体(水やジュース、ペットの尿)をこぼしたり、異物などを入れたりしないでください。もし液体や異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、任天堂サービスセンターにお問い合わせください。そのまま使用すると火災や故障の原因となります。



- 床に放置しないでください。踏みつけたり蹴ったりして、けがや故障の原因となります。
- 小さなお子様の手の届く場所や不安定な場所に置かないでください。首に巻き付けたり落としたりして、けがや故障の原因となります。
- 端子部を指や金属で触らないでください。けがや故障の原因となります。
- Wiiスピークは、プラスチックや金属部品などで構成されています。燃やすと危険ですので、廃棄する場合は各自自治体の指示に従ってください。

しようじょう 使用上のおねがい

- Wii本体以外の機器(パソコンなど)には接続しないでください。故障の原因となります。
- Wii本体の電源がONの状態、抜き差ししないでください。誤動作や故障の原因となります。
- WiiスピークをWii本体に取り付けたり取り外したりするときは、USBプラグを持って抜き差ししてください。ケーブルを引っ張ったり、Wii本体やWiiスピークに無理な力を加えたりしないでください。
- USBプラグをUSB端子に接続するときは、差し込む向きを確認し、しっかり奥まで差し込んでください。逆向きに差し込もうとすると故障の原因となります。
- 物を当てたり、落とすなど、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- ケーブルを踏んだり強く曲げたり、引っ張ったりしないでください。故障の原因となります。
- 汚れがひどいときは、マイクのスポンジに触れないよう注意しながら、めがね拭きのような柔らかい布で拭き取ってください。シンナー、ベンジンなどの揮発油、アルコールでは拭かないでください。表面を傷める原因となります。
- 分解や改造、自分で修理は絶対しないでください。故障の原因となります。
- スピーカーの近くに設置しないでください。「キーン」という音(ハウリング)が生じるなど、誤動作の原因となります。
- 使用および保管場所に関して、次のことに注意してください。
 - ・ 湿気やホコリ、油煙の多い場所で使用、保管しないでください。
 - ・ 直射日光の当たる場所やストーブやヒーターなどの熱源のそばで使用、保管しないでください。
- エアコンや扇風機の風がマイクに直接当たらないように注意してください。相手の声が小さくなったり、途切れたように聞こえたりする原因となります。
- Wiiスピークを手を持って使用しないでください。また、マイクのスポンジを押したり、引っ張ったりしないでください。音声を正しく認識しないなど、誤動作の原因となります。
- Wiiスピークのマイクは、普通の声の大きさで認識します。必要以上に大声を出すなどして、周囲の方や近隣にお住まいの方の迷惑にならないように注意してください。